

2018
体験!

こども

参加者
募集!



大阪大学
公式マスコットキャラクター
「ワニ博士」

ミュージアム

@大阪大学

対象者：小学4～6年生

参加費無料

コース①

液晶を楽しもう!

!?

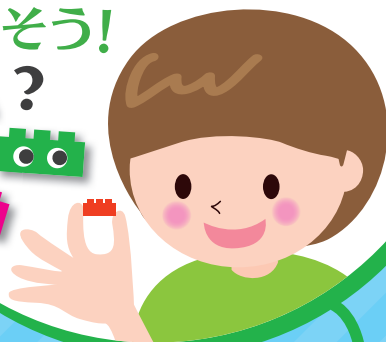
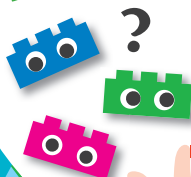


コース②

ブロックでレスキュー

ロボットを作って

動かそう!



コース③

ジャワガムランで
あそぼう

～うたと
おどりと
音と～



コース① 定員：20名

8/20月

14:00～15:30

コース② 定員：14名

8/21火

14:00～15:30

コース③ 定員：20名

8/22水

14:00～16:00

ところ：大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館 3階セミナー室

豊中市待兼山町 1-20 (大阪大学豊中キャンパス内) (阪急宝塚線・石橋駅より徒歩約10分)

※コース③では、待兼山修学館3階セミナー室に集合後、別棟に移動します(移動時間10分程度)。

主催：大阪大学共創機構社会学共創本部／総合学術博物館

協力：大阪大学21世紀懐徳堂

後援：豊中市教育委員会、池田市教育委員会、箕面市教育委員会、大阪市教育委員会

申込メ切
7/23日
必着



大阪大学総合学術博物館

<http://www.museum.osaka-u.ac.jp/>

液晶を楽しもう!

定員: 20名 コース①

8/20月
14:00 ~ 15:30

液晶と聞いて真っ先に思い浮かべるのは、携帯電話やノートパソコン、壁掛けテレビなどのディスプレイでしょう。実は、そのディスプレイの中にトロトロの液状物質が詰まっているのをご存知でしたか?

液体と結晶の中間状態である液晶とはいったいどのような物質なのか、どうしてディスプレイに用いられるのかについて、簡単な実験を交えながら解説します。

講師: 理学研究科化学専攻教授 久保 孝史

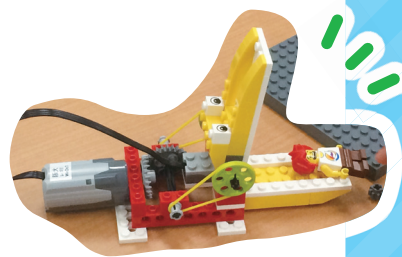
定員: 14名 コース②

8/21火
14:00 ~ 15:30

ブロックでレスキューロボットを作って動かそう!

みんなの身の回りにいるロボットがどのように動かされているかを知っていますか? 人がロボットを動かす時にはロボットが理解できるような言葉で話す必要があります。この言葉こそがプログラミングです。今回は2人で1チームになって歩くレスキューロボットを作って、プログラミングソフトでそのロボットを自由自在に動かしてみましょ。

講師: 大阪大学レゴ部 (大阪大学公認学生団体) 新井 亮 (基礎工学部 3年) 他



定員: 20名 コース③

8/22水
14:00 ~ 16:00

ジャワガムランであそぼう ~うたとおどりと音と~

ジャワガムランはインドネシア (ジャワ島) の民族楽器で、青銅 (せいどう) と竹で作られた打楽器や太鼓を、歌などと一緒に演奏します。おどりの伴奏をすることもあります。みなさんも楽器を演奏したり、歌ったり、おどったりしながら、ガムランを使った表現作品を一緒に作りませんか? 動きやすい服装でご参加ください。

※コース③では、待兼山修学館3階セミナー室に集合後、別棟に移動します (移動時間 10分程度)。

講師: CO デザインセンター准教授 ほんま なほ
ジャワ・ガムラングループ ダルマ・ブダヤ



■ 申込方法

- ※往復はがきに、ご希望のコース番号 (はがき1通につき1コース1名)、参加者の住所、氏名、よみがな、学校名、学年、保護者の氏名、電話番号を明記のうえ、下記の申込先までお送りください。(お預かりした個人情報は適切に管理し、本事業以外には使用いたしません。)
- ※返信用はがきの宛名も必ず明記してください。
- ※応募多数の場合は抽選を行います。ご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。
- ※必ず保護者の方向伴で参加をお願いします。
- 保護者の方へ ※ご来館の際には公共交通機関をご利用ください。
※保護者の方は見学のみでお願いします。

<申込先・問合せ先>

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町 1-13 大阪大学総合学術博物館
Tel. 06-6850-6714

申込締切日: 2018年7月23日(月) 必着

交通のご案内



阪急宝塚線「石橋駅」下車 徒歩10分
※公共交通機関をご利用ください。